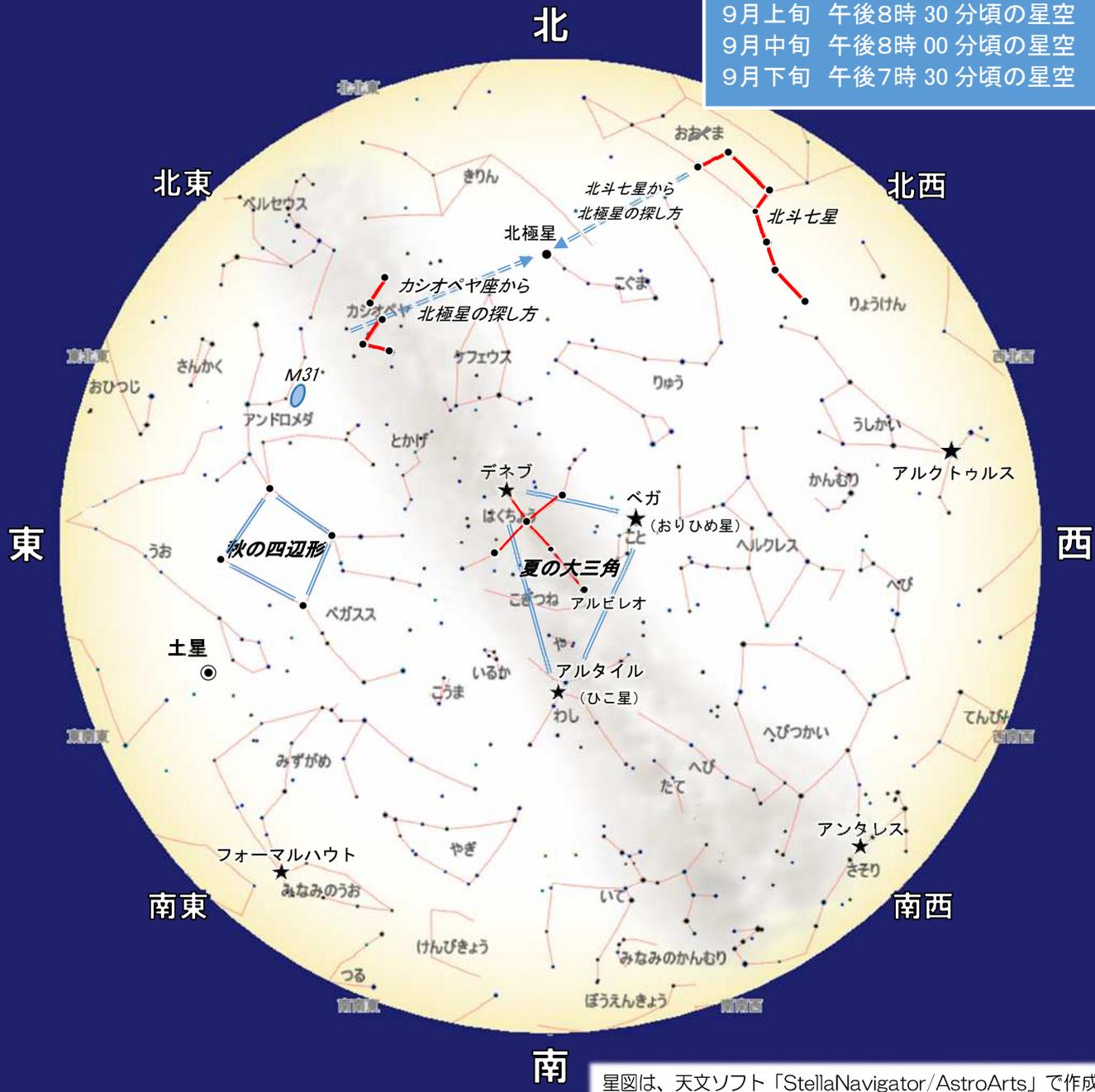


2025年 9月の星空案内



9月上旬 午後8時30分頃の星空
 9月中旬 午後8時00分頃の星空
 9月下旬 午後7時30分頃の星空



星図は、天文ソフト「StellaNavigator/AstroArts」で作成

【9月の星空】

天頂付近(頭の真上)には、3つの1等星(こと座のベガ・わし座のアルタイル・はくちょう座のデネブ)でつくる『夏の大三角』が目立ちます。また、東の空からは秋の星座が昇ってきます。目印となる『秋の四辺形』のうち3つはペガサス座の星ですが、北東の1つはアンドロメダ座の星です。アンドロメダ座には、M31「アンドロメダ銀河」があり、天の川が見えるような空の暗い所では、双眼鏡で淡い雲のような姿を見ることができます。また、『秋の四辺形』近くには土星が輝いています。

【8日は全国で皆既月食】

8日(月)の未明、南西の空に傾いた満月が欠け始めて皆既月食となります。皆既月食が日本全国で見られるのは、2022年11月8日以来、3年ぶりとなります。今回の皆既月食は、皆既が1時間23分もあり、たっぷり月食を楽しめます。部分食の始まりは、1時27分。皆既食の始まりは、2時30分。食の最大は、3時12分。皆既食の終わりは、3時53分。部分食の終わりは、4時57分。(東京での見え方)